資料提供(投げ込み) 令	和6年5月13日(月)
場所津市政記者室	
事 務 担	当 課
所 属	職・氏名
教育委員会事務局 学校教育部 学校教育課 (電話059-229-3391)	学校教育部次長 (兼)学校教育課長 伊藤 幸功

白山地域小学校の在り方検討委員会の設置及び 第1回白山地域小学校の在り方検討委員会の開催について

このことについて、その内容は下記のとおりです。

記

1 概要

本市では、白山地域に津市立家城小学校、津市立川口小学校、津市立大三小学校、津市立倭小学校及び津市立八ツ山小学校の合計 5 校を設置していますが、いずれの小学校においても児童数の減少が進んでいる状況です。

このような中、令和6年2月14日(水)、白山地域の教育関係者や自治会関係者等で構成される「白山の教育を考える会」から本市教育委員会に対し、「白山町内小学校の統合を視野に入れたあり方に関する要望書」が提出され、今後は教育委員会が中心となり、できるだけ早急に白山地域の小学校の将来の姿を決定し、統合も視野に入れた対応を講じてほしい旨の要望がありました。

これらのことを踏まえ、本市では、白山地域の子どもたちにとってより良い教育環境となるよう検討を行うため、同年4月15日(月)、白山地域小学校の在り方検討委員会を設置しました。

また、令和6年5月16日(木)には、第1回白山地域小学校の在り方検討委員会を開催するなど、今後の白山地域の小学校の在り方について検討を進めていきます。

- 2 第1回白山地域小学校の在り方検討委員会
 - (1) 日時

令和6年5月16日(木) 19時から

(2) 場所

津市白山市民会館2階

- (3) 内容
 - ア 教育長あいさつ
 - イ 委員自己紹介
 - ウ 白山地域小学校の在り方検討委員会設置要領について
 - エ 委員長及び副委員長の選任について
 - オ 代表者会議の設置について
 - カ 白山地域の児童数の推移及び今後の方向性について
 - キ 今後の進め方について